



名称
中国船舶館
テーマ
ベター SHIPPING ベターシティ
ロケーション
万博会場Dエリア
敷地面積
27000平方メートル
建築面積
5000平方メートル

ウォーターサイド・ライフへの思い

建築の意義

旧江南造船所の敷地に位置する中国船舶館は、特別な意義をもつ。当造船所は140年あまりの歴史を持つ中国船舶グループに属する企業である。設立当初から民族工業の期待と希望を背負い、100年間の革新と発展を経て、民族工業の飛躍と進歩の代表的な存在となったのだ。このため、中国船舶館は中国船舶グループが移転した後に里帰りする「万博の旅」だと言われている。

中国工業の「発祥地」の元敷地に建設された中国船舶館は「江南造船所の精神を延伸させ、その歴史を伝承する」ことを建築の理念としている。

建築の特徴

中国船舶館の外見は「力強い」印象をもたらしている。カーブ状のストラクチャーが船をかたどり、竜骨にも似て、来場者に強いイメージを与えるだろう。それは中国民族工業の堅忍な精神を意味するものである。

パビリオンは元の東エリアにある溶接工場に対して、4ユニットのシングル・ストリーの鉄鋼建築に改造した。本来のメイン鉄鋼ストラクチャーと対称をなしたファサードを保留し、内部空間が最適化された。また遊覧通路も設けた。加えて、中国船舶館の建設にあたり、最新の環境保護技術を採用した。インテリジェント照明や最先端の多媒体視覚技術などを加え、環境にやさしい展示エリアが形成され、未来のウォーターサイド・ライフや船舶と人と都市との緊密関係を来場者に体験してもらおうと同時に、中国の造船工業の発展と未来への展望を示す。

展示ハイライト

中国船舶館のテーマは「ベター SHIPPING、ベターシティ」であり、未来の船舶、水都市、水世界の展示を通じ、ニュー・エナジー、ニュー・スペース、ニュー・ライフを示し、地球の持続発展と人類文明の新しいモデルを探求する。

「ジャーニー——新世代を開き、ウォーターライフを楽しむ」というのが展示理念である。パビリオン全体が典型的なウォーターライフの環境に作り上げられ、ここでのインタラクティブなディスプレイを通して、来場者は未来の水都市を理解し体験して、「全生態の調和」という生活理念を実感する。



**建築のコンセプト：
グリーン・スパイラル**

韓国企業連合館の外観のインスピレーションは韓国の伝統的な踊りである「リボン ハート ダンス」から得たものだ。建築は旋回して聳え立ち、人と環境、文明と相互の関連を意味している。建物の外壁は再生可能な合成樹脂膜を使用し、波打つような美しい形で建築全体をカバーする。この波のフォームは企業と人、都市と自然の調和を表す。パビリオンは照明を通して、最大限にスパイラル設計の特徴を引き出し、時間の経

Rok Corporate Pavilion
韓国企業連合館
グリーン・ビジョン
フォーザフューチャー

過とともに多様かつソフトな照明を採用する。夜になると、青、赤、黄、白、黒の五色で建物を多彩に色取る。

展示の特徴・グリーン オアシャン

韓国企業連合館は韓国企業12社が共同で参加し、都市生活に関連する「グリーン」なハイテクを展示し、IT先端技術、エネルギーの循環利用などにおける研究成果が含まれる。パビリオンは3階からなり、それぞれ異なる日常生活を来場者に体験してもらおう。

見学者はまず1階からエレベーターで3階の体験ゾーンに行き、インタラクティブなディスプレイを通して知能化した都市生活を体験する。3階から長いスロープを通ると、2階にあるメイン展示エリアに入る。このエリアは円錐状になっているが、周りのらせん状のスロープは4Dのスクリーンでカバーされ、来場者は歩きながら鑑賞することができる。「グリーン」なハイテク生活がもたらす利便性を実感するだろう。

ハイライト1

建物の外壁をカバーしているのはリサイクル可能な建材であるため、万博終了後、ここを覆っている膜が「剥離」され、エコ袋に変身してスーパーで再利用される。



名称 韓国企業連合館
テーマ グリーンシティ、グリーンライフ
ロケーション 浦西万博会場Dエリア
敷地面積 3000平方メートル

ハイライト2

3階のインタラクティブ体験ゾーンは「スマート ホーム」の愛称があり、来場者に「スペシャル ライフ」を体験させる。たとえば外出時に知能デザインで家中の家電製品をコントロールしたり、ナビシステムを通じて合理的に外出時の交通手段を選択したりする。

ハイライト3

韓国はよく大雪に見舞われる。パビリオンは特別に人工雪景色を設け、来場者にサプライズを与える。雪景色は毎日朝、昼、晩の三回で、20分から30分持続する。パビリオンの所在地は川渡りの歩道のすぐそばにあるため、恵まれた地理的位置もあり、「雪の降るパビリオン」は人々の目を引きつけるだろう。

